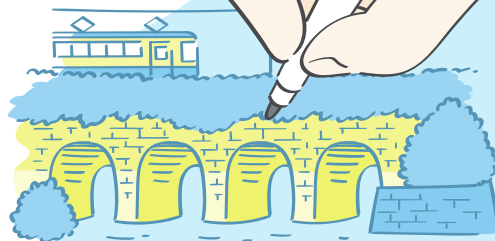




YOSHINAGA



# BIZEN CITY

豊かな“自然と文化”、魅力あふれる“まち”、活気ある“ひと”

## それが備前



BIZEN



HINASE

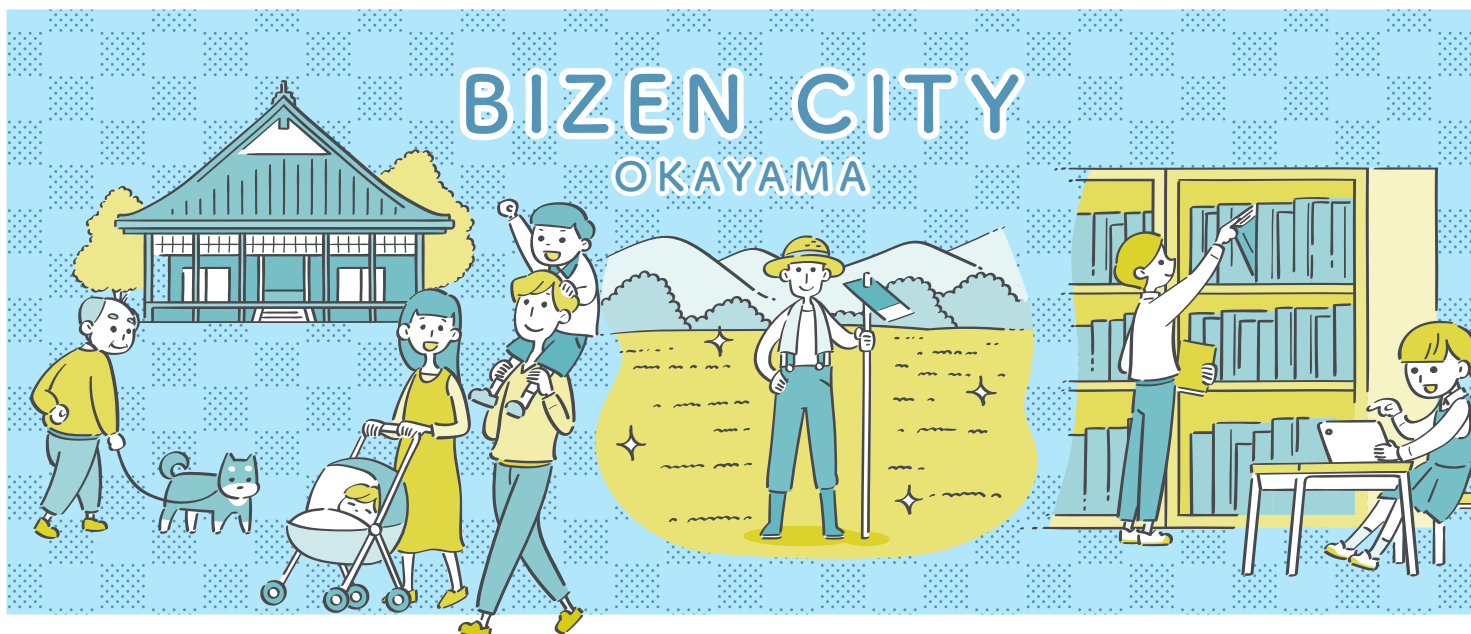


第3次 備前市総合計画

(第2期 備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

概要版

# BIZEN CITY OKAYAMA



## 第3次 備前市総合計画 (第2期 備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

### 計画の意義

本計画は、備前市の最上位計画である「第2次備前市総合計画（後期基本計画）」と、2015（平成27）年度に策定した「備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間終了をもち、総合計画と総合戦略をひとつにまとめ、新たに策定したものです。

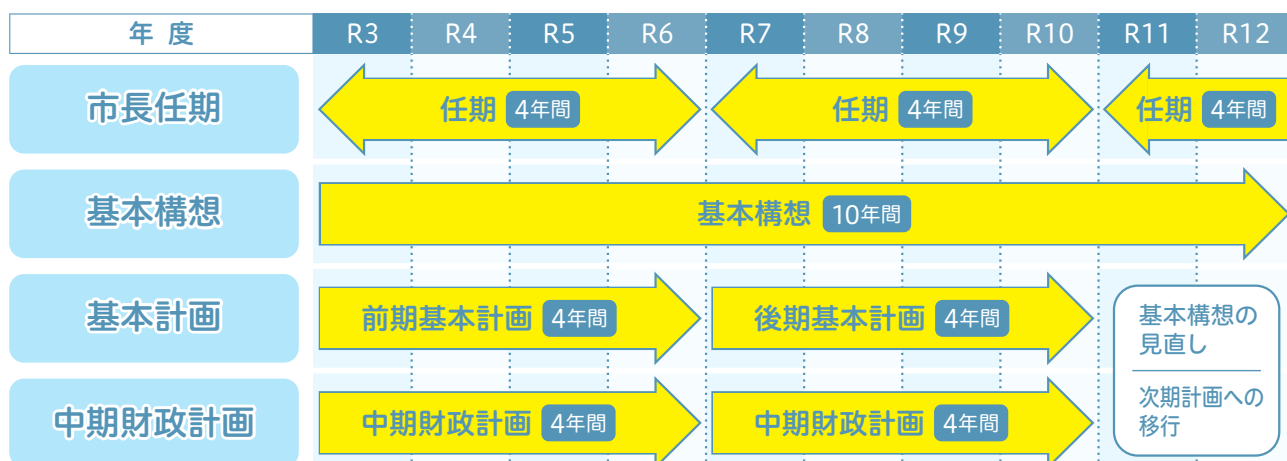
本計画は、人口減少・少子高齢化に伴う地域活力の低下、そして、新型コロナウイルス感染症への対応などの社会潮流の変化に即した計画とすることで、持続可能なまちづくりの推進を目指します。

### 計画の特徴

本計画の策定にあたって、持続可能なまちづくりを目指した計画とするため、①**正確な現状把握**、②**市民参画**、③**実効性の担保**の三つを重視します。

### 計画の構成と期間

総合計画は、まちの将来像やまちづくりの方向性を示した「**基本構想**」とそれを達成するために必要な取組を具体的に示した「**基本計画**」で構成しており、それぞれ設定した期間で進めていきます。



# 備前市の目指す まちの将来像



市民の幸せのための、未来に期待の持てる希望あるまちづくりには、市民が自ら積極的に関わり、その想いや期待が反映されることが大切です。今回の計画策定では、市民会議やアンケートで中・高校生を含む幅広い世代から意見を聞き、検討を進めました。

## 市民が描く 備前市の理想の未来



- 未来の子どもたちが心から住み続けたいと思える魅力あるまち
- 自分のまちを誇りに思えるまちづくり
- ちょっと備前へいらっしやいーみんなでお出迎え
- まちが美術館—環境アートを通じてまちを大切に、備前
- 魅力発見—移住して住みたくなるまち
- 子どもと若者の輝くまち
- 「備前で子育てバンザイ!」と言えるまち

## 中学生が描く まちづくり



- 備前市の誰でも安全で快適な暮らしができるまち
- 男女関係なく協力し合い、差別のないまち
- 続いている歴史や文化を活かしたまち
- 障がいのある人や高齢者が暮らしやすいバリアフリーのまち
- 自然豊かでやさしさがあふれるまち
- ショッピングモールをつくり、備前市の特産品や備前焼を売ったら良い

## 高校生が描く 備前市の未来の姿



- 誰もが暮らしやすい、活気のあるまち
- さまざまな面で活気のあるまち
- 活気があって、にぎやかで住みやすいcity
- みんなが暮らしやすい備前ならではの自然と文化があふれるまち
- 教育・医療で発展し、子どもから大人まで安心して暮らせるまち
- グローバル化が進む中で、外国人とともに働き、活気あふれるまち

市民の想いと期待を踏まえ、本市の目指すまちの将来像は

豊かな“自然と文化”、魅力あふれる“まち”、活気ある“ひと”

それが備前

# まちの将来展望と まちづくりの方向性



## 人口展望と目標

### 1 人口減少と少子高齢化の進展

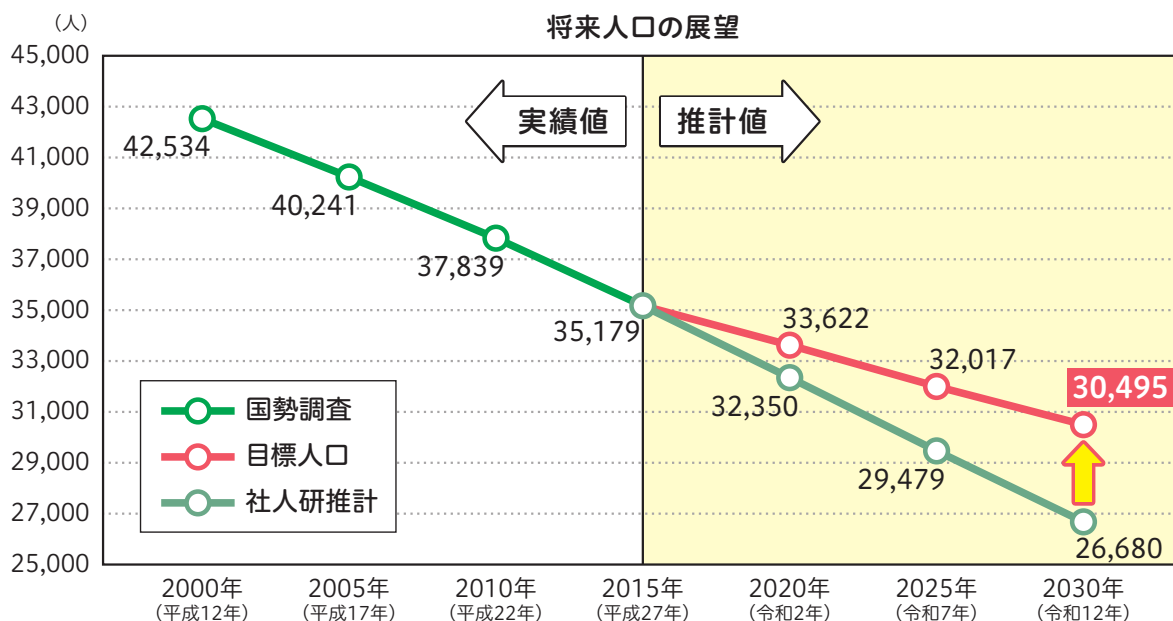
本市は、1975（昭和50）年の総人口50,745人をピークに年々減少傾向で、2025（令和7）年には3万人を下回る予想がされています。また、若年層の減少で今後さらに少子高齢化の進展が想定されます。

### 2 子育て世代の転出が顕著

本市では、死亡数が出生数を、転出数が転入数を上回っています。特に、年齢別の転入・転出では、**20～39歳までの子育て世代の転出が転入を大きく上回っています。**

### 3 目標とする人口

推計では、2030（令和12）年には人口が27,000人を下回る見込みですが、本計画に基づく対策などを通じて、**30,000人を上回る人口の確保**を目指します。



【出所】実績値：国勢調査、推計値：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」  
人口動向分析・将来人口推計のためのワークシート（令和元年6月）

## まちづくりの方向性

人口減少・少子高齢化を克服するには、定住人口を増やす取組が不可欠であり、「子育て支援の充実」「教育のまち備前の発展」「持続可能な雇用の創出・安定」「住宅施策の推進」の4本柱を軸に目指すまちの将来像の実現を図ります。



# まちづくりの進め方と 計画の体系



## 1 まちづくりの進め方

第3次備前市総合計画の推進にあたり、掲げるすべての取組に共通する行政の基本的な姿勢として、「行財政改革」の考え方を実践し、六つの政策の達成と将来像の実現を目指します。  
※「行財政改革」の内容は、第3次備前市総合計画【詳細版】をご覧ください。

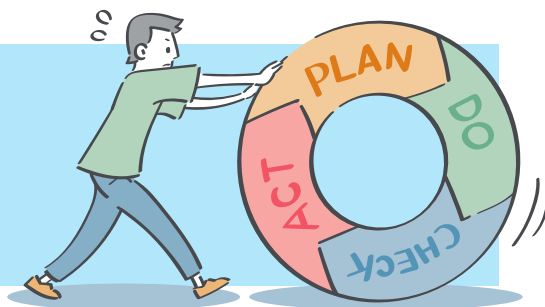
## 2 計画の体系

第3次備前市総合計画の体系は、以下のとおりとします。

政 策	
政策1【教育・文化】	誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち
政策2【交流・コミュニティ】	地域で支え合う持続可能なまち
政策3【健康・福祉】	誰もがいつまでも安心して暮らせるまち
政策4【産業経済・都市計画】	地域の活力を生む産業を振興させるまち
政策5【安全・生活基盤】	安全で快適な生活が送れるまち
政策6【生活環境】	環境を大切にして未来につなぐまち



# 総合計画の 推進に向けて



第3次備前市総合計画では、市民と行政それぞれが役割を担います。取組を計画的に進めていくために、精度の高い行政評価で進捗状況を管理し、その結果を広報紙やホームページ等で市民へ共有していきます。取組の評価・検証は、Plan (計画) - Do (実行) - Check (評価) - Action (改善) のPDCAサイクルで適切に行います。

政策1 | 教育・文化

誰もがいつまでも  
成長し続け、輝けるまち



政策の目標






すべての市民が主体的に、学び、成長し続けることができる環境を整え、まちの伝統、歴史・文化を守ることを通じて郷土愛を深め、心豊かにいつまでも住み続けたいまちを目指します。

政策単位の「目標 (KPI)」

	基準値		目標値(2024)
● 市民一人あたり図書貸出冊数	2.2冊	➔	3.1冊
● 芸術文化に接する機会があった市民の割合	23.0%	➔	45.0%
● 週1回以上運動する人の割合	33.3%	➔	45.0%
● 自己有用感・挑戦心を持つ生徒の割合の全国平均との差	+3.5% (※)	➔	+5.0%
● 地域に関心のある生徒の割合の全国平均との差	+12.8% (※)	➔	+10%以上を維持

※全国学力・学習状況調査、基準値は2017年から2019年の平均

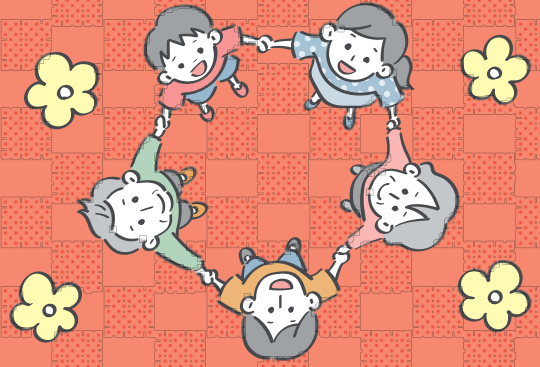
施策

- 1-1 生涯学習の充実 
- 1-2 就学前の教育、保育等の充実 
- 1-3 学校教育の充実 
- 1-4 歴史文化の活用と伝統文化の継承 
- 1-5 スポーツ・レクリエーション活動の推進 



政策 2 | 交流・コミュニティ

# 地域で支え合う 持続可能なまち






## 政策の目標

たくさんの方がまちに興味を持ち、まちを訪れ、人と人の交流が盛んになり、市内外を問わず、みんなで支え合えるまちを目指します。

## 政策単位の「目標 (KPI)」

	基準値		目標値(2024)
●備前市に住み続けたいと思っている市民の割合	63.3%	➔	80.0%
●地域や職場で男女が対等に活躍できていると感じている市民の割合	26.3%	➔	40.0%

## 施策

- 2-1 コミュニティの育成と地域活動の支援 
- 2-2 人権問題の解決 
- 2-3 国際理解と多文化共生の推進 





政策3 | 健康・福祉

# 誰もがいつまでも 安心して暮らせるまち



## 政策の目標

保健・福祉・医療・介護サービスが充実し、まちに活気があふれ、子どもから高齢者まで誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちを目指します。

## 政策単位の「目標 (KPI)」

	基準値		目標値(2024)
●出生数(2015年から2019年の平均)	186人	➔	220人
●自分の健康に気をつけている市民の割合	81.9%	➔	90.0%
●安心して子どもを産み育てることができるまちと思う市民の割合	42.7%	➔	46.0%

## 施策

- 3-1 生涯を通じた健康づくりの推進 
- 3-2 子育て支援の充実 
- 3-3 生活困窮者等の自立支援 
- 3-4 障がいのある人への福祉の充実 
- 3-5 高齢者への福祉の充実 
- 3-6 地域に密着した医療サービスの提供 





政策4 産業経済・都市計画

# 地域の活力を生む 産業を振興させるまち



## 政策の目標

里海・里山づくりによって育まれる「自然の豊かさと心の豊かさ」を基軸とした持続的で魅力あるまちを目指します。伝統的な産業、観光の振興を図るとともに、魅力ある地域資源の発信や都市計画によって好感度を向上させ、関係人口の増加による活力あるまちを目指します。

## 政策単位の「目標 (KPI)」

	基準値		目標値(2024)
●市内観光入込客数	88万人	➔	94万人
●東京・大阪大都市圏からの転入者数	84人	➔	100人
●社会動態	転出超過	➔	転入超過

## 施策

- 4-1 商工業・海運業の振興
- 4-2 魅力ある農林水産業の推進
- 4-3 魅力ある資源を活かした観光の推進
- 4-4 秩序ある土地利用と良好な市街地(都市施設)の形成
- 4-5 移住・定住の促進
- 4-6 住宅の供給と安心できる住環境の整備



政策 5 | 安全・生活基盤

# 安全で快適な生活が送れるまち



## 政策の目標

さまざまな危機への備えが整い、自分たちの地域は自分たちで守るという意識が高まり、誰もが安全で快適な生活ができるまちを目指します。

## 政策単位の「目標 (KPI)」

	基準値		目標値(2024)
●自主防災組織の組織率(累計)	89.5%	➔	100.0%
●防災訓練活動への参加率	33.6%	➔	50.0%
●基幹管路耐震化率(累計)	31.3%	➔	40.9%
●市道整備率(累計)	21.3%	➔	22.0%

## 施策

- 5-1

防災・防犯体制の強化
- 5-2

河川改修・砂防施設整備
- 5-3

安全でおいしい水の安定供給
- 5-4

生活排水の適正処理
- 5-5

道路・港湾の整備



政策6 生活環境

# 環境を大切にして 未来につなぐまち



## 政策の目標

誰もが快適な日常生活を送れる環境が整い、豊かな自然や美しい景観を大切に守り、未来につなげることができるまちを目指します。

## 政策単位の「目標 (KPI)」

	基準値	目標値(2024)
●市営バスの年間利用者数	100,928人	→ 105,000人
●リサイクル率	22.5%	→ 24.8%
●公共施設の二酸化炭素排出量(2013年度比)	22%削減	→ 30%削減

## 施策

6-1 公共交通の確保



6-2 廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進/斎場/墓地



6-3 環境保全対策の推進





**第3次 備前市総合計画**  
(第2期 備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

**概要版**

発行／備前市  
編集／備前市 市長公室 企画課  
〒705-8604 備前市東片上126番地  
TEL:0869-64-1878

備前市の  
HPも  
見てね



パソコン・スマホでチェック!

備前市

検索

